

第5次八幡市総合計画基本計画（中間案）からの変更内容

章	節	施策	ページ	変更内容
第1章 ともに支え合う 「共生のまち やわた」	第1節 共に生きる 社会	③障がいのある なしにかかわらず 地域で安心して 暮らせる社会 の推進	11	指標の目標値を変更 ○一般就労を含む就労系サービス利用者数（延人数） 目標値（H34）3,052人→2,500人 （H39）4,883人→3,000人 ○計画相談支援利用者数（延人数） 目標値（H34）949人→500人 （H39）1,309人→550人
		④地域の絆と支 え合いによる共 生社会の推進	15	【主な取組と方向性】を追加 ○子どもや高齢者、障がい者などすべての人が地域と暮らし、生きがいを共に創り高め合える地域共生社会の実現に向け、総合的な相談体制などの仕組みづくりを進めます。
第2章 子どもが輝く 「未来のまち やわた」	第2節 子どもの生 きる力の育 成	①学校教育	34	【主な取組と方向性】を追加 ○支援を必要とする子どもへの学習支援の充実を図ります。
第3章 誰もが「健康」で「幸 せ」な 「健幸のまち やわた」	第2節 医療・介護 の連携	②地域包括ケア システムの推進	56	【主な取組と方向性】を追加 ○利用者の視点に立ったサービスを確保・維持するため、事業者指導等の強化や介護給付費の適正化を図ります。
第4章 自然と歴史と文化が織 りなす 「観幸のまち やわた」	第1節 シビックプ ライドの醸 成	①文化芸術活動 の振興	61	【主な取組と方向性】を追加 ○「徒然草」をはじめ、国宝石清水八幡宮に所縁のある歴史文化に市民及び来訪者が接する機会の拡充を図ります。
	第2節 幸せと出逢 う観光まち づくり	①「観幸のまち やわた」のプラン ド構築	72	【主な取組と方向性】を追加 ○国宝石清水八幡宮を中心に、本市のさらなる認知度向上に向け、所縁のある「お茶」や「徒然草」などの特徴的な歴史文化を活かした相乗的かつ効果的な発信を図ります。
		②自然と歴史と 文化が織りなす 「出逢いの物 語」観光の推進	72	パブリックコメントを踏まえ【主な取組と方向性】を追加 ○石清水八幡宮を中心に社寺等のネットワークの形成を図り、新たな観光資源の掘り起こしを進めます。
第5章 しなやかに発展する 「活力のまち やわた」	第2節 活力の基盤 整備	②人・物の流れ をつくる基盤の 整備	86	「公共交通」に関する【現状と課題】の記載箇所を変更 ○第3章第1節③「健幸につながるまちの基盤づくり」 →第5章第2節②「人・物の流れをつくる基盤の整備」
第6章 持続可能な 「安心・安全のまち や わた」	第2節 安心・安全	②自助・共助・ 公助による防 災・減災対策の 推進	105	【主な取組と方向性】を追加 ○災害発生時に市役所自らが被災し、人員や物資、情報が限られるような状況になった場合でも適切に業務を進められるよう、優先業務等を定めた業務継続計画の策定を進めます。
		③火災予防・消 防活動の推進	106	指標の現状値及び目標値（H34）を変更 ○災害時要援護者台帳の登録要援護者数 現 状 328人→432人 目標値（H34）500人→600人 「救急業務」に関する【現状と課題】等の記載箇所を変更 ○第3章第2節①「医療基盤の充実」 →第6章第2節③「火災予防・消防活動の推進」